

デビューコンサートで絶賛された「目にも耳にも美しい」ステージ。
あの感動をもう一度!



2年目を迎えて更に進化した“加古隆クアルテット”。4人のソリストによる至上のアンサンブル

加古隆 QUARTET 2011

TAKASHI KAKO QUARTET

加古隆(ピアノ)、相川麻里子(ヴァイオリン)、南かおり(ヴィオラ)、植木昭雄(チェロ)

© yuji hori

2011年 10月10日 [月・祝] 14:30 開演 14:00 開場

三井住友海上しらかわホール S席 ¥6,800 A席 ¥6,300 B席 ¥5,800 学生 ¥3,000
好評発売中!! *A席B席は、中京テレビ事業(電話のみ)、しらかわホールチケットセンターのみの取扱いです。

お問合せ
お申込み **中京テレビ事業 ☎052-957-3333** <http://cte.jp> **中京テレビ事業**

〒460-8613 名古屋市中区錦3-15-15 CTV錦ビル6F (月～金 AM9:30～PM5:30/土・日・祝日休業)

【チケット販売所】 チケットぴあ (Pコード 140-265) 0570-02-9999 栄プレチケ92 052-953-0777 イープラス eplus.jp
ローソンチケット (Lコード 42666) 0570-084-004 中日サービスセンター(中日ビル1F) 052-263-7282 セブンイレブン店頭
愛知芸術文化センタープレイガイド 052-972-0430 しらかわホールチケットセンター 052-222-7117 他 有名プレイガイド

●未就学児のご入場はご同伴の場合でもお断り致します。 ●曲目等変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

主催 / 中京テレビ放送

学生券

ご希望の方は往復ハガキに、希望公演名、公演日時、住所、氏名、年齢、電話番号、学校名、学籍番号を明記の上、中京テレビ事業「学生券」係までお申込みください。公演の3週間前に抽選の上、お席をお取りできるか否かご連絡致します。往復ハガキ1枚につき、1公演1名様でお願致します。

加古隆クアルテット2011

加古隆 クアルテット デビュー

長い間あたためてきた構想がようやく実を結び昨年デビュー!! 加古隆の楽曲を、最少人数でありながら最大限バランスの良い、アコースティックで美しい音の世界を実現出来るアンサンブル、ということで考え抜いた結果、ピアノ、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロの4人組の「クアルテット」に辿り着きました。

予定プログラム

三つのワルツ(黄昏のワルツ ほか) / 太平洋の奇跡(映画「太平洋の奇跡」テーマ曲) / 摩周湖
ジブラルタルの風 / 雪の中 / 組曲「パリは燃えているか」(クアルテット・バージョン~) ほか



加古隆 (作曲家・ピアニスト)

作曲を東京藝術大学・大学院で学び、フランス政府給費留学生としてパリ国立高等音楽院に進む。オリヴィエ・メシアンに師事し、アカデミックな作曲家の道を目指しつつ、フランスでの在学中1973年にフリージャズのピアニストとしてデビューするという特異な経歴を持つ。帰国後は作曲家でありピアニストとして幅広い作品を発表し活躍。

1998年モントリオール世界映画祭のグランプリ作品「ザ・クゥオーリー」の作曲で最優秀芸術貢献賞を受賞。小泉堯史監督の映画「阿弥陀堂だより」「博士の愛した数式」では毎日映画コンクールの音楽賞。TVではNHK「映像の世紀」のテーマ曲「パリは燃えているか」などで知られ、最近の映画「最後の忠臣蔵」「太平洋の奇跡」でも音楽を担当した。

オフィシャルホームページ:<http://www.takashikako.com/>



相川麻里子 (ヴァイオリン)

東京藝術大学附属高校を経て、東京藝術大学を卒業。藝大在学中の1994年にパリ国立高等音楽院に首席入学。フランス政府給費留学生として留学する。留学中はOrchestra International de Parisとのベートーヴェンの協奏曲やジェラルド・ブーレ氏との共演など、多数の演奏会に出演。1997年、同音楽院を最高の成績で卒業して帰国。1998年の帰国デビューリサイタル以降、国内での演奏活動を始める。オーケストラとの共演やリサイタルなどソリストとして活躍。邦人作曲家の新曲演奏にも力を入れていて、現代音楽の録音にも多数参加。また、2007年より「ライブイマージュ」でのコンサートマスターを務めるなど、幅広い分野で活躍している。

オフィシャルホームページ:<http://aikawamariko.jp/>



南かおり (ヴィオラ)

京都市立堀川高校音楽科を経て、東京藝術大学音楽科卒業後同大学院に進む。在学中より意欲的に室内楽を学び、パブロカルテット(弦楽四重奏団)を結成。水戸芸術館、みなとみらいホールなど各地でコンサートを開き好評を得る。名古屋国際室内楽フェスティバルに出演。

室内楽を岡山潔、須藤三千代、北本秀樹、アマデウスカルテット各氏に師事。室内楽やオーケストラなどクラシック音楽にとどまらず、多数アーティストのレコーディングやTV、ライブ出演、コンサートツアーのサポートなど幅広いジャンルで活動している。2004年より加古隆とのデュエットなどでコンサートに参加。



植木昭雄 (チェロ)

桐朋学園大学付属高校を経て、桐朋学園大学に入学。在学中の1994年にフランスのリヨン国立高等音楽院に留学、ディプロマを取得して卒業。1996年、イタリア・ラヴェッロ国際室内楽フェスティバルにリヨン・クアルテットとして招待され3夜連続演奏会を行う。

1999年インディアナ大学でチェロを学ぶ。ソニー音楽芸術振興会より第1回齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。小澤征爾が音楽監督を務めるサイトウキネン・オーケストラ、室内アンサンブル「パヴィメント・ジャパン」、ラ・ストラヴァガンツァ東京」のメンバー。2007年初のCD「Akio Ueki ~ラフマニノフ チェロ・ソナタ」をリリース。

オフィシャルホームページ:

<http://www.2odn.ne.jp/cello-grand-cru/>